

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	山形県	事業実施主体	山形県、大江町	地域再生計画名	おおえを潤す西山杉利活用と豊かな森づくり
計画期間	令和３年度～令和７年度	評価責任者	山形県農林水産部森林ノミクス推進課長、大江町農林課長、大江町建設水道課長		

①地域再生計画に記載した 数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価
	指標 1	森林整備実施面積の増加	4. 78ha	R2	5. 38ha	R5	2. 00ha	6. 00ha	R7		×	指標 総数	
指標 2	西山杉材搬出量の増加	790m3	R2	860m3	R5	341m3	950m3	R7	×	3	0		
指標 3	観光交流の活性化	7, 105 百人	R2	7, 355 百人	R5	4, 115 百人	7, 600 百人	R7	×				
②地域再生計画に記載した 数値目標以外の波及効果の 実現状況	指標 1												
	指標 2												
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度 (R5)	最終実績 見込み								
	特別措置を適用して行う 事業	町道整備事業（整備延長）	300m	300m	300m	整備が計画通り完了。							
		林道整備事業（整備延長）	7. 44km	0. 48km	7. 44km	当初計画では起終点両側から施工する予定だったが、終点側で地権者との調整不調があり地形が急峻な起点側からの施工しかできなかったことや、災害等により工事が難航したことから路線延長から見る進捗率は、約7%と大幅に遅れている。							
	その他の事業												
計画外で独自に実施した 事業	大江町私有林総合整備事業	利用間伐の促進による、森林の持つ 公益的機能の向上及び林業の振興			森林所有者等の利用間伐、森林作業道の開設に対し補助を実施し、令和3年～令和5年度にかけて、町内全域で間伐25.49ha、木材搬出2,847㎡を搬出し、森林の持つ公益的機能の向上を図った。								
	西山杉利活用コンソーシアム事業	木材の安定供給体制の整備と次伐林業の推進や薪生産等の推進を目的としたイベントの開催			西山杉の需要拡大を目的とした「西山杉を巡る見学ツアー（伐採・製材・住宅の見学）」の伐採現場見学を沢口道海線の利用区域内で実施した。								
	大江町山里交流館やまさあーべ 四季の体験プログラム	自然や田舎を楽しむ色々な体験プログラムを含めた着地型観光を推進			やまさあーべのプログラム体験人数（R3：929人→R5：1,575人）、宿泊者数（R3：306人→R5：1,120人）ともに増加した。								
④評価方法	学識経験者等の第三者の意見を求め、中間目標値の実現状況に関する評価・検討等を7月上旬に実施												
⑤中間評価の公表方法	山形県、大江町のホームページに掲載予定												
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用した町道整備と林道整備を一体的に行うことにより、山間部での林業振興の活性化および観光・交流人口の増加を目的としている。 各指標の数値目標値が現在の進捗と見合っておらず、現在の進捗に合わせて計画を見直しが必要。												
⑦今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（有・無）					地域再生計画の各数値目標値を現在の進捗に合わせ計画を見直す必要があるとの指摘を踏まえ、地域再生計画の目標値と事業費について現在の進捗に合わせた数値目標に見直す。							
	令和7年度予算要望額への反映（有・無） 有りの場合の増減額 △千円												
⑧今後の方針等に対する 対応	地域再生計画の見直しを行い、林道整備事業を継続して行う予定。												